

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

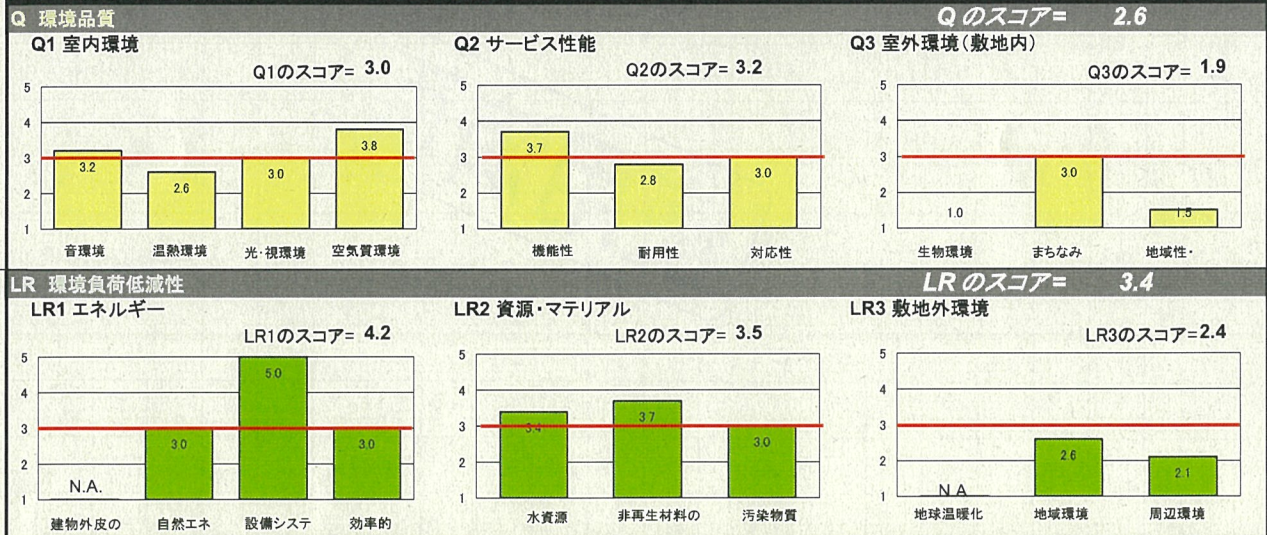
■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	河北町貸工場	階数	地上2F
建設地	鳥取県倉吉市河北町	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	100 人
地域区分	5地域	年間使用時間	960 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2013年9月1日
敷地面積	7,582 m ²	作成者	村中 耕作
建築面積	2,883 m ²	確認日	201309月15日
延床面積	3,351 m ²	確認者	村中 耕作

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-4 中項目の評価 (バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合		その他
近隣の建築物と融合するような建物デザインとした。また建物内部は、作業効率を考えた導線とした。		現場加工を極力おさえ、建設工事における廃棄物の削減に取り組む。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
圧迫感がないように、天井を高くとった。		駐輪場を設置した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
設備機器において、効率的な機器を選定した。	節水型衛生器具を採用した。	駐輪場にLED照明器具を設けた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される